

2020年度 JMO収支予算

公益財団法人 数学オリンピック財団

項目	予算額	前年度予算	差	摘 要
I 収入の部	円	円	円	
1. 基本財産運用	6,650,000	6,650,000	0	
2. JST支援金	30,000,000	30,000,000	0	科学技術振興機構（JST）からの支援予定
3. 協賛金	500,000	0	500,000	アクトアリー協会
4. 寄付金収入	3,100,000	2,000,000	1,100,000	ジブラルタ生保, 東進ハイスクール, 他
5. JMO受験料	16,000,000	14,400,000	1,600,000	約3,200円(平均) × 5,000名
6. JJMO受験料	6,000,000	6,800,000	-800,000	約2,000円(平均) × 3,000名
7. 雑収入	0	0	0	
当期収入合計 (A)	62,250,000	59,850,000	2,400,000	
II 支出の部	円	円	円	
1. 事業費	46,610,000	42,995,000	3,615,000	
(1) 予選経費	17,510,000	16,890,000	620,000	H30年度実績約1590万円
(2) 本選経費	2,100,000	1,885,000	215,000	H30年度実績約220万円
(3) 合宿費	3,170,000	3,350,000	-180,000	H30年度実績約300万円
(4) IMO関係費	7,070,000	7,000,000	70,000	H31年度実績約580万円
(5) APMO経費	860,000	700,000	160,000	H30年度実績約90万円
(6) EGMO関係費	5,500,000	5,500,000	0	H30年分実績約550万円
(8) 夏季セミナー経費	4,300,000	4,360,000	-60,000	H31年度実績約410万円
(9) 広報活動費	2,670,000	2,510,000	160,000	H30年度実績約200万円
(10) 育成調査研究費	830,000	800,000	30,000	オリンピック発行回数（年間1回）
(11) 租税公課	2,600,000	0	2,600,000	消費税（受験料収入、JST支援費の5%）
2. 管理費	16,162,000	17,550,000	-1,388,000	
(1) 職員給与	7,000,000	7,000,000	0	事務局職員
(2) 役員報酬	1,620,000	0	1,620,000	理事、監事、評議員、JCIMO委員
(3) 法定福利費	910,000	900,000	10,000	健康保険・厚生年金加入
(4) 会議費	20,000	1,000,000	-980,000	H30年度実績約72万円
(5) 旅費交通費	800,000	800,000	0	H30年度実績約62万円
(6) 通信費	270,000	300,000	-30,000	H30年度実績約24万円
(7) 消耗品費	400,000	460,000	-60,000	H30年度実績約21万円
(8) 備品費	0	0	0	
(9) リース料	11,000	20,000	-9,000	紙折機
(10) 減価償却費	520,000	450,000	70,000	コピー機25,920(円)×12、印刷機17,280(円)×12
(11) 事務所借用費	3,710,000	3,600,000	110,000	家賃308,396円×12
(12) 水道光熱費	400,000	400,000	0	
(13) 租税公課	0	2,120,000	-2,120,000	納税証明書発行手数料のみ該当→雑費へ
(14) 雑費	501,000	500,000	1,000	納税証明書
(15) 退職金	0	0	0	
3. 予備費	0	0	0	
4. 国際大会開催基金	5,000,000	5,000,000	0	IMO実行委員会費用400万円を使用する。
当期支出合計 (B)	67,772,000	65,545,000	2,227,000	
当期収支差額 (A) - (B)	-5,522,000	-5,695,000	173,000	
前期繰越収支差額	6,000,000	12,000,000	-6,000,000	国際大会開催基金を除く、見込み額
次期繰越収支差額	478,000	6,305,000	-5,827,000	

※資金調達及び、設備投資の予定はない。